

●なぜ、今、甘草なのか！？

●国内生薬生産の第一歩！

# 甘草(カンゾウ)の栽培法

## ～甘草の国内生産・安定生産への挑戦～

●執筆：大阪薬科大学 准教授 博士(薬学) 芝野 真喜雄 氏

【主な研究内容】

1. ウラルカンゾウの国内栽培に向けての基礎研究
  2. 衰退してしまった国産生薬に関する調査研究
  3. 抗腫瘍活性を有する生薬からの活性成分の探索研究
  4. 地域特産植物を利用した機能性食品の開発 など
- 生薬資源が枯渇し、「2000年以上の歴史を持つ漢方薬が次世代に伝承できない」という事態に成らぬ様、生薬の国産生産に向けての基礎研究に励む。

【学会活動】

日本薬学会, 日本生薬学会, 和漢医薬学会, 日本東洋医学会, 薬用植物研究会(薬用植物研究 編集委員)

●発行：2013年10月 定価：20,900円(税込(消費税10%)) 体裁：B5判 102頁+カラー画像付録CD付

◇甘草栽培に興味のある方、参入を考えている方 ⇒ 甘草栽培の現状と課題・可能性が見えてきます！

～生薬の80%以上を中国からの輸入に頼っているリスク！国内での薬用植物資源確保に関心が集まっています！～

漢方薬の7割以上に配合される重要生薬・甘草に焦点を当て、その基原植物の紹介から栽培法などを詳細に解説する。また、生薬生産の現状や問題点について考察し、読者の皆様が、冷静に、正確な現状把握のもと、生薬生産に向けた第一歩を踏み出す手助けになれば幸いである。(本書「はじめに」より抜粋)

【目次】

はじめに

第1章 生薬生産をするための予備知識として、知っておきたいこと

1. 薬用植物と生薬について
2. 生薬と食薬区分
3. 漢方薬とは
4. 医療用医薬品と一般用医薬品
5. 国産生薬の衰退
6. 国産生薬の復活に向けての課題

第2章 ウラルカンゾウ栽培のための基礎知識

1. 甘草の基原植物
2. 国内で栽培可能なGlycyrrhiza属植物 (グリチルリチン酸を含有する種類)
3. 種子導入時に混入の可能性があるGlycyrrhiza属植物 (グリチルリチン酸を含有しない種類)
4. ウラルカンゾウやスペインカンゾウ生育の様子
5. 甘草の輸入と現状
6. 甘草の利用

第3章 ウラルカンゾウ栽培法

1. 筒栽培法を利用したウラルカンゾウの新規栽培法の開発
2. 栽培法
3. 培土
4. 種子や苗の購入
5. 苗の作製
6. ウラルカンゾウの養液栽培の可能性
7. 害虫対策
8. 雑草対策
9. 優良個体の選抜
10. 栽培甘草の化学的品質評価
11. 測定成分
12. サンプル調製法(LIQ、ISO、FORの測定)
13. HPLC分析条件(LIQ、ISO、FORの測定)
14. サンプル調製およびHPLC分析条件(GLの測定)
15. 甘草の部位によるグリチルリチン酸含量の違い
16. 栽培年数の検討
17. スペインカンゾウとウラルカンゾウの地下部成分の比較
18. カンゾウの実用栽培への取り組み
19. ストレスによるグリチルリチン酸産生への影響
20. 地上部の利用
21. 国内での生薬生産の採算性
22. 今後の課題

参考文献

★書籍申込書

FAX：03-5740-8766、または、→<http://www.johokiko.co.jp>にて

(書籍申し込み要領)

- ◎右記記入の上、FAXでお申込を承ります。 FAX:03-5740-8766まで!
- ◎お申込書を確認次第、書籍、請求書および振込要領をお送りいたします。
- ◎未発刊の書籍をお申込の場合、申込書を確認次第、受領書をお送りいたします。発刊時に弊社より書籍、請求書および振込要領をご送付いたします(送料は弊社負担)
- ◎お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。
- ◎振り込み手数料はご負担ください。
- ★<http://www.johokiko.co.jp/>の申込みフォームからも承ります!

書籍名 HP【BC131001】	冊数
甘草(カンゾウ)の栽培法 書籍	
住所〒	会社名
所属部課・役職等	TEL FAX
E-MAIL	申込者名 上司役職・氏名
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送	

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先policy@johokiko.co.jp